

質問回答書 ③

令和6年7月31日

1. 入札締切日 令和6年8月7日
2. 工事番号 6道建橋修第5号
3. 工事名 橋りょう上部工事
4. 工事場所 長岡市松葉1丁目ほか 地内

5. 質問事項 (具体的に記入してください)

質問No.	図面No.	質疑事項	回答
1	参考図 27	受注後の設計照査の結果、クレーンの規格を100 t 吊級からそれ以上の規格に変更する必要がある場合は、設計変更の対象になるかを回答願います。	受注後、必要に応じて協議とします。
2	—	100 t 吊級ラフテレンクレーンは終業時に搬出するとした場合、その都度解体が必要になります。 施工期間中、100 t 吊級ラフテレンクレーンは現場に配置したままでよいのかを回答願います。	上部工架設時は現場に配置したままを想定しています。
3	参考図 28	参考図 28 の注意書きに「A1 側の架空線は盛替えが必要となる」と記載されておりますが、移設協議は発注者がされていると考えてよろしいでしょうか。	そのとおりです。
4	参考図 28 30	参考図 28 によれば、A1 側のクレーン配置箇所は坂路であり、アウリガー張出時は枕木等による調整が必要となります。 それに対し、参考図 30 では、主桁セグメント搬入のたびにラフテレンクレーンが移動・待機するようになっておりますが、その都度市道が全面通行止めとなるほか、何度もクレーン足	受注後、必要に応じて協議とします。

		<p>場の調整やウェイトの解体及び再設置が必要となり、現実的ではありません。</p> <p>主桁セグメントの搬入経路は受注後に変更可能かを回答願います。</p>	
5	—	<p>揚重機械の分解組立輸送費用が計上されておりますが、分解・組立に必要なヤードや補助クレーンの配置についてはどのように考えているのかをご回答願います。</p>	A1 橋台南側での分解組立を想定しています。
6	設計図 22	<p>施工第 0-0020 号内訳表_側部足場(スラブ桁橋)について、上流側と下流側で構造が異なりますが、上流側の H 形鋼等の設置手間・賃料、仮設材運搬費が計上されておりません。</p> <p>また、設計図 22 の上流側断面図で張り出し床版と足場の離隔が 550mm しかなく、施工に必要な幅が確保されておりません。</p> <p>上記の項目については、変更の対象となるかを回答願います。</p>	受注後、必要に応じて協議とします。

(工事担当課：道路整備課)